



～みんなのふくしだより～

# MITE

みんなに見て(MITE)ほしい!島田市の福祉情報を発信します!  
 島田市社会福祉協議会は、皆さまの想いを聴き、つながり、活動につなげることを目指しています。



福祉のつどいにて  
グループワーク!



放課後等デイサービスで工作活動



イベント  
飾り付け作業

## 地域の人との ふれあいから 感じる「福祉」



大柳きしゃぼっぽにて  
読み聞かせ体験!



初倉南小地区社協による  
夏休み子どもたちの居場所



デイサービスにて  
高齢者と交流

### 寄附のご報告

(令和7年6月1日～令和7年8月31日)  
(順不同)

- 【寄附金】**  
 智満寺 様  
 大井町・宮小路会環境美化チーム 様  
 “小さな善意で大きな愛の輪”運動 様
- 【寄附物品】**  
 飯塚幸夫 様 ユニー(株)アピタ島田店 様 萩原潤 様  
 島田北茶業部 様 (有)池原商会 様  
 川根茶業協同組合川根茶業青年団 様  
 明治安田 島田営業所 様

あたたかい善意をありがとうございました♡

### 介護の豆知識

～9月は世界アルツハイマー月間です～

『毎年9月21日は世界アルツハイマーデーです』  
 認知症の一つであるアルツハイマー病について皆さんにもっと知ってもらうための日です。  
 アルツハイマー病は記憶力や判断力などが低下していく病気で高齢者に多くみられますが、若い人にも発症することがあります。病気の事を正しく知ることで周りの人がやさしく接するきっかけになります。  
 ～これを機会にちょっと学んでみませんか?～  
 難しいことを知ろうとする必要はありません。まずは“知ろうとすること”から始めてみましょう。  
 今回は「居宅介護支援事業所はまだ」が担当しました★



### 年越し支援金のご案内

市民の皆さまから寄せいただいた歳末たすけあい募金をもとに、経済的支援を必要とする世帯が新たな年を安心して迎えられるよう「年越し支援金」を贈呈します。

#### 【対象】

- ・市内在住で、世帯全員が市民税非課税であり、令和7年10月1日現在、次のいずれかに該当する世帯
  - ①一人親で中学生以下の子どもがいる世帯の内、児童扶養手当全部支給に該当する世帯
  - ②障害児・者のいる世帯の内、(ア)身体障害者手帳1・2級(イ)療育手帳A・B(ウ)精神保健福祉手帳1・2級のいずれかに該当する世帯
  - ③満75歳以上の高齢者のみの世帯
- ・市内在住で上記に該当しないが、経済的に困窮している世帯

**【支援金額】7,000円** ※児童扶養手当全部支給で、小中高校新入学1年生がいる世帯には入学祝い金を加算します。  
 ※募金実績によって金額が増減する場合があります。

**【申請時期】令和7年10月1日(水)から11月28日(金)まで** (郵送の場合、消印有効)

詳細はコチラから

**申請書の配布について**

申請書は、島田市社会福祉協議会(本所・川根支所)にて配布しています。また、社会福祉協議会ホームページからダウンロードしてください。島田市役所川根支所、金谷支所・初倉公民館・金谷公民館・六合公民館・ふれあいセンター(北部・初倉・西部)・農村環境改善センター(大津・伊久美)・川根地区センターにも配架しています。

**【申請方法】**島田市社会福祉協議会へ直接持参するか郵送してください。月～金(土日祝を除く)午前8時30分～午後5時  
**【問合せ】**0547-35-6244(生活支援係)

### 相談日のご案内

生活のこと、仕事のこと、さまざまなお困りごとの相談をお受けします。一人で悩まず、ご相談ください。

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| ①福祉総合相談                          | ②司法書士による権利擁護相談 ※事前予約が必要です。                          |
| <b>【相談日時】</b> 月～金曜日 午前8時30分～午後5時 | <b>【相談日】</b> 9月25日(木)、10月27日(月)、11月25日(火)、12月25日(木) |
| <b>【問合せ】</b> 0547-35-6244(生活支援係) | <b>【時間】</b> 午後1時30分～午後4時30分                         |
|                                  | <b>【問合せ】</b> 0547-35-6244(権利擁護支援係)                  |

この広報紙は皆さまからの社協会費のご協力により作成しています。

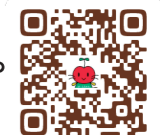
**社会福祉法人 島田市社会福祉協議会** 〒427-0056 島田市大津通2番の1(市役所東南側)

総務管理係  
 電話 0547-35-6247 / FAX 0547-37-8249  
 地域つながり推進係、権利擁護支援係、生活支援係  
 電話 0547-35-6244 / FAX 0547-34-3261  
 ※点字版「みんなのふくしだより」もあります。

広報紙への  
ご意見は  
コチラ!



社協の  
ホームページや  
SNSはコチラ!



## 社協会費へのご協力 ありがとうございました!

各自治会・町内会の皆さまや社協の活動にご賛同いただいた篤志家様をはじめ、施設、団体、企業の皆さまにご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

納入総額 9,218,270円

令和7年8月31日時点

会費の種類	金額
一般会費	6,969,870円
賛助会費	780,000円
施設会費	200,000円
団体会費	257,400円
特別会費	1,011,000円

特別会費にご協力いただいた企業の皆さまにつきましては社協ホームページにてご紹介しています。



皆さまからご協力いただいた会費を活用した取り組みをご紹介します!



まちなか保健室  
相談会や  
おしゃべり会を通じ、  
地域住民の  
交流の場づくり♡

みんなのチャレンジ  
農園プロジェクト  
農園を通じて、  
地域とのつながり  
づくり♡



交流事業への  
奨励金交付  
子ども食堂や高齢者の  
サロンなどへの  
事業費の支援♡

その他、地域福祉活動団体の支援や  
相談事業等に活用させていただきます。

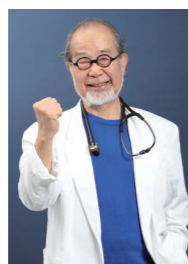
## 令和7年度 島田市社会福祉大会

市民の皆さまへの社会福祉活動の啓発を目的に、島田市社会福祉大会を実施します。今年度は旧島田市・旧金谷町合併20周年を記念して表彰式典、講演会を実施予定です。

【開催日時】  
令和8年1月24日(土)  
午後1時30分～午後4時(予定)  
【場所】  
プラザおおるりホール  
【内容】

・式典  
島田市社会福祉協議会会長表彰  
・講演会  
講師：鎌田實氏(医師・作家)

詳細については、  
随時ホームページや  
SNS等でお知らせします。  
ご来場お待ちしております!



## 金谷地区 / 認知症サポーター養成講座の実施報告

金谷地区小中学生、保護者、地域住民の皆さまを対象に認知症サポーター養成講座を実施しました。前半は認知症の正しい知識と予防方法・対応の仕方を学び、後半はeスポーツを通じて多世代間交流を行いました☆

参加者の声

認知症の人に  
優しくあたたかい目で  
接したい!

今日学んだ  
認知症の予防方法を  
広めていきたい♡

eスポーツの  
操作に最初は不安が  
あったけれど、  
楽しかった♪

講座受講の証の缶バッジと  
一緒に記念撮影



太鼓の達人では、  
多世代間で  
得点を競いました!

認知症の理解が広まり、参加者からは笑顔が多く見られました!  
ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

## 福祉教育推進事業のご紹介

「ふだんのくらしのしあわせ」  
を知る!感じる!

### 地域福祉出前講座

「福祉を知る」きっかけづくりとして、市内の小・中学校、高校に出前講座を実施しています。地域で生きる様々な人たちのことを知り、児童・生徒が「共に生きる力」を育むことが出来るよう、この学習を行っています。

～取り組み内容紹介～ ※一部抜粋

#### 大津小学校

実施日:令和7年4月24日(木)  
対象:4年生 43人  
テーマ:福祉について「導入」



児童からの感想

・親が福祉の仕事をしているので福祉についてもっと学びたい。  
・自分も含めたみんなが幸せになることが福祉であると学んだ。

#### 島田第五小学校

実施日:令和7年7月10日(木)  
対象:4年生 42人  
テーマ:パラスポーツ体験「ポッチャ」



児童からの感想

・障害の有無に関わらず、だれでもプレーできることが凄かった。  
・地域で行われるパラスポーツの取組みに参加してみたいと感じた。

### 夏休みふくし体験学習

島田市内で行われている様々な活動に触れて、「福祉への興味や関心を持つきっかけをつくること」、「人と人のつながりや支え合いを知る機会をつくること」を目的に実施しました!

実施期間	令和7年7月25日～8月23日
参加者数	小学4年生から高校生まで延べ78人
活動場所	デイサービスや居場所、子ども食堂など20ヶ所
内容	・レクリエーションの補助 ・調理のお手伝いなど

参加者の感想

・想像よりも楽しく活動することができて良かった!  
・高齢者が元気に、生き生きと生活する手助けをすることも福祉なんだと知ることができた。とても有意義な体験をすることができた!



子ども食堂での体験

### 福祉のつどい

災害について学び、実際に災害が発生した時、自分には何ができるのかを考えるきっかけづくりを目的に実施しました。

実施期間	令和7年8月8日(金)
参加者数	中学1年生から中学3年生まで参加者23人
活動場所	じぶんと災害
内容	講 話 ・災害について学ぶワーク ・災害時自分にできることを考える

参加者の感想

・災害の基礎を学べた。自分にできることを考えたい!  
・自然災害のときに活躍するボランティアを知った。  
・自然災害の恐ろしさを改めて知った。  
・直接的な被害だけでなく、メンタルの部分などにも影響があることを知った。

